

東松山は
レジャーにも通勤にも
ちょうどいい



もっと知りたい

東松山市



関東広域への
アクセスが良好!

埼玉県の真ん中にあるのが、東松山市。比企丘陵の豊かな自然に囲まれながら、都心へのアクセスも良好。仕事は都会で、オフタイムはゆったりと東松山で。家族の絆が深まる“ちょうどいい暮らし”を求めて、移り住む人たちも増えています。

次はどこへ
行こうか



東松山市 MAP



【車のアクセス】
関越自動車道・練馬ICから約30分

関越自動車道の東松山 IC から、群馬、新潟方面へ。圏央道は整備が進み、神奈川、茨城方面など関東全域へのアクセスも良好です。充実した高速道路網が利用できる恵まれた立地は、車を使った休日の過ごし方の幅を広げてくれます。

【電車のアクセス】
池袋駅から東武東上線で高坂駅まで約50分
東松山駅まで約44分(TJライナー利用の場合)

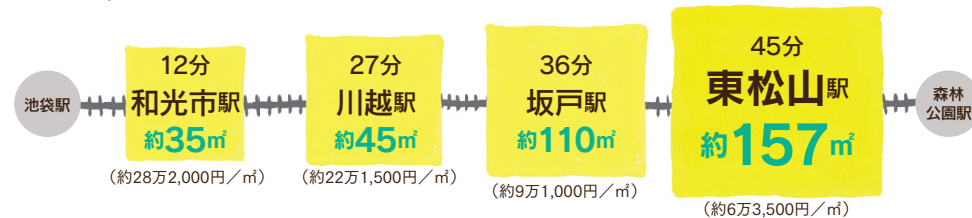
平日の朝のピーク時には、池袋方面への電車が1時間に10本以上発車。隣の森林公園駅始発の電車なら、東松山駅は座りやすい環境です。また、東武東上線は東京メトロ有楽町線・副都心線、東急東横線、横浜高速みなとみらい線に直通運転。銀座・有楽町方面に加えて、新宿・渋谷方面を抜けて自由が丘、横浜、元町・中華街までつながり、ますます便利に。

朝の通勤で
座れるのが
いいですね!



憧れの一軒家。
環境も良く、
土地の価格も
納得です

東武東上線(快速急行)を使って
池袋まで1時間圏内の駅と比較
予算1,000万円で購入できる土地の面積は?



※各駅の平均取引価格(㎡単価)を表示 ※出所:国土交通省「不動産取引価格状況」から作成(2014年4月~2017年3月調査) ※池袋駅までの所要時間は、快速急行を利用した場合 ※条件として各駅から徒歩15分以内、取引面積500㎡以下、住宅地における宅地(中古マンション等は除く)



東松山市の人口が
9万人に!

全国的に人口が減少する傾向にある中で、東松山市は平成26年度から人口が再び増加しています。2017年4月には約9年3カ月ぶりに9万人に到達。新たな産業団地に次々と企業が立地して、新しいスタートをきる街として、東松山市は人にも企業にも選ばれています。

“住みよさランキング”で
埼玉県内第1位!

「住みよさランキング2017」埼玉編

1位 東松山市

住みよさランキングとは、東洋経済新報社が全国791市と東京23区を対象に、公的な統計データをもとに、「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」「住居水準充実度」の5つの観点に分類し、15項目の指標についてそれぞれ平均値を50とする偏差値を算出し、その平均を総合評価として、各自治体の都市力を表したランキングです。※「住みよさランキング2017」埼玉編 1位 東松山市、2位 ふじみ野市、3位 羽生市

世界中からウォーカーが大集結



毎年11月初旬に行われる「日本スリーデーマーチ」は、日本最大級の国際ウォーキング大会。比企丘陵の豊かな自然と、人々の触れ合いを感じながら楽しく歩くことができます。世界各国、日本全国から集まるウォーカーを市をあげて歓迎します。

ノーベル物理学賞の梶田隆章先生は
東松山市出身



市立野本小学校、南中学校を卒業後、県立川越高校、埼玉大学理学部、東京大学大学院へ進学。2002年ノーベル物理学賞を受賞された小柴昌俊教授(当時)の研究室に所属。東京大学宇宙線研究所助手、助教授を経て1999年に教授、2008年から同所長。2015年ノーベル物理学賞を受賞、文化勲章を受章。2016年東松山市名誉市民。